

平成25年度 事業報告書
平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

特定非営利活動法人モア・グリーン・ゴビ税理士の森基金

1 事業の成果

設立後11年を迎えた平成25年度の本基金の事業は、計画した事業をほぼ順調に実施することができた。また、特定非営利活動法人としての基盤整備を図る上で重要な会員の入会については、正会員542名、賛助会員50名、8団体となり、前年より減少したが、本基金の目的と地球緑化活動に対する理解を深めることができた。

また、本年も植樹訪中団の派遣は中止としたが、東日本大震災の被災地である宮城県女川町において復興支援の一環として植樹活動を行った。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施時期	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
ゴビ沙漠等植樹育成事業	通算で第16次となる植樹訪中は中止とした。	—	—	—	—	637
	植樹地域における植樹・育成管理について現地スタッフに委託し、本年度はポプラの苗木3,000本の植樹と既植樹分の育成管理を行った。	4月から3月	ナイマンキ及びダラトキ地区	1名	植樹地域住民の不特定多数	
	東日本大震災被災地へ復興支援として10月14日と15日に宮城県女川町を訪問し、こぶし等の苗木40本の仮植樹を行った。また、現地の協力者等と交流をはかった。	10月	宮城県女川町	40名	植樹地域住民の不特定多数	
普及啓発事業	本基金の活動等を案内するホームページへの本年度のアクセスは710件あった。	随時	法人事務所及び各種会場	15名	不特定多数	675
	書き損じ葉書の収集に重点を置いた普及啓発を図った。	随時	法人事務所	1名	地球環境保護に関心のある者不特定多数	
地球緑化環境保護促進推進活動への参画事業	この法人の目的や活動を同じくする団体等と新たな協調関係や提携等は結ばなかったが、シーズ(市民活動を支える制度をつくる会)に賛助会員として登録を継続した。	—	—	—	—	10